

令和6年7月10日

保護者様

川崎市立宮前平中学校

校長 伊藤 敏明

## 令和6年度 川崎市学習状況調査 個人票について

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日ごろより、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

4月12日に実施しました川崎市学習状況調査の調査結果の個人票を返却いたします。個人票の見方につきましては「個人票の見方」を参考にしてください。

令和5年度から、川崎市学習状況調査を小学校4年生から中学校3年生まで毎年行い、児童生徒の学習状況を経年で把握するようになりました。経年で把握することで、各学校の実態に合わせた授業改善や、生徒一人ひとりに合わせた学習支援等に取り組みやすくなります。また、生徒が自らの状況を把握し、自ら学習改善を図れるように支援してまいります。そのために保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をいただきながら取り組みたいと考えております。今回配布しました個人票を基に、ご家庭でも次の3点を踏まえ、調査結果をご活用ください。

### ○学習の取組を振り返ります

調査結果から、学習した内容がどれだけ身につけているかがわかります。個人票を確認しながら、普段の学習の取組について、ご家庭で振り返ってください。

### ○課題を的確に把握します

生徒自身が「自分の課題は何か」について把握するところから学習改善が始まります。自身の振り返りや先生との話し合いをもとに、「自分の課題についてこのように取り組もう」と自分に合った取組を見つけられているか、ご家庭で確認してください。

### ○自らの学習改善に生かします

学習の取組を振り返り、自分の課題を把握した上で、継続して自ら課題に取り組んでいけるようにご家庭での学習を進めてください。調査結果は GIGA 端末の学習ソフトと連携していますので家庭学習でもご活用ください。

今後の学習改善や授業改善に生かしていくことを目的としておりますので、個人票につきましても、この趣旨をご理解いただき、ご活用ください。



# 「個人票」と「ドリルパーク」の連携について

学習状況調査結果「個人票」と「ドリルパーク」をつなげることで、一人ひとりに応じた学習問題を作ることができます。

※個人票が届いたら、毎年、手順に沿って「個人票」と「ドリルパーク」を連携してください。

## 「個人票」と「ドリルパーク」のつなげ方

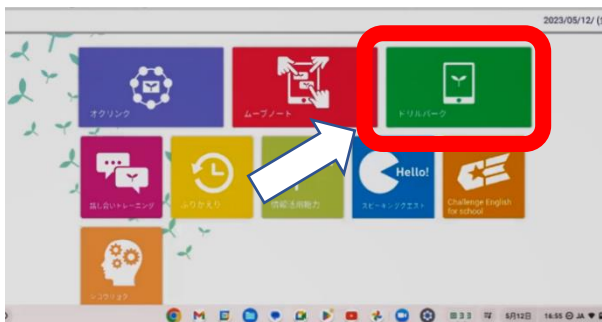
### 準備するもの

- ・GIGA端末
- ・個人票

### 手順

### 初めての**場合**

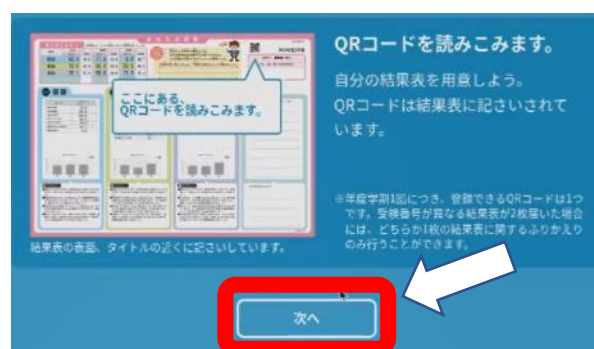
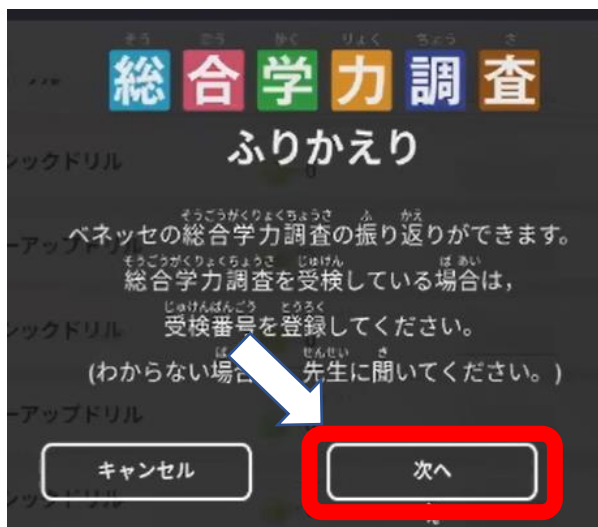
①ミライシードを開き「ドリルパーク」をクリック



②最下部にある「総合学力調査ふりかえり」をクリック



③「次へ」をクリックし、さらに「次へ」をクリック

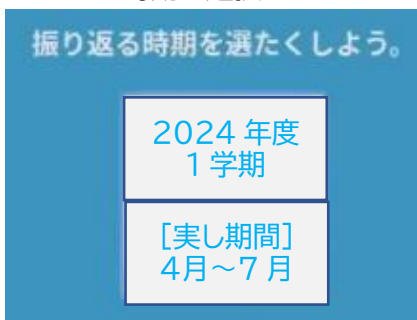


④QRコードをカメラに映してQRコードを読み取る



うまく読み取れない場合は  
手入力もできます。

⑤ふりかえる時期を選択



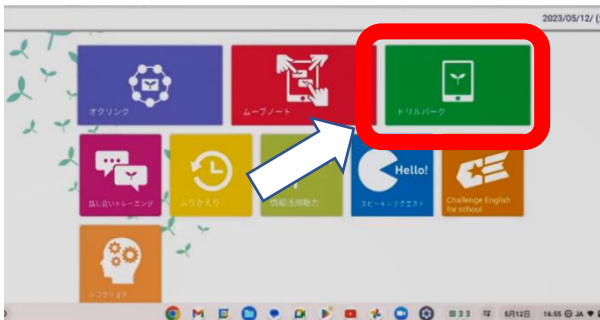
※調査を受けた年度が表示されます

⑥学習したい項目を選択



2回目以降の場合

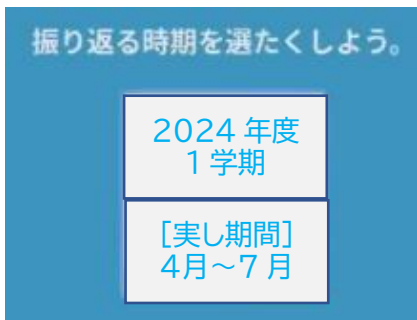
①ミライシードを開き「ドリルパーク」をクリック



②最下部にある「総合学力調査ふりかえり」をクリック



③ふりかえる時期を選択



④学習したい項目を選択

